

日本臨床検査医学会 関東甲信越支部 第75回例会

2019年6月22日(土) 東京医科歯科大学歯学部特別講堂(歯科棟南4階)

例会長: 東田 修二(東京医科歯科大学 臨床検査医学分野・医学部附属病院検査部)

テーマ: 遺伝子検査の現状と将来展望

参加費: 無料 情報交換会: 2,500円

10:00-12:00 RCPC 松本 剛(信州大学 病態解析診断学・臨床検査部)

(RCPCのデータは事前に学会ホームページにアップします。当日も配布します。)

※RCPCは日本専門医機構認定 基本領域 臨床検査専門医更新のための「臨床検査領域講習」2単位に認定されています。

12:00-12:45 幹事会: 歯学部演習室(歯科棟南4階)

13:00-13:15

1. 開会挨拶 東田 修二 例会長

2. 幹事会報告 吉田 博 支部長

13:15-15:05 シンポジウム1 がん診療における遺伝子検査の現状と将来展望

座長 東田 修二(東京医科歯科大学 臨床検査医学分野)

1. がんの遺伝子検査とコンパニオン診断の現状

東田 修二(東京医科歯科大学 臨床検査医学分野)

2. 遺伝子パネル検査の実践(検査技師の立場から)

柿島 裕樹(国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科)

3. 遺伝子パネル検査のがん治療への活用(臨床医の立場から)

高橋 健太(東京医科歯科大学 医学部附属病院 がんゲノム診療科)

15:15-17:05 シンポジウム2 感染症の病原体核酸検査の現状と将来展望

座長 齋藤 良一(東京医科歯科大学 分子病原体検査学分野)

1. 先進医療として実施している血液中ウイルスDNA検査

山本 雄彬(東京医科歯科大学 医学部附属病院 検査部)

2. 細菌の遺伝子型解析による院内感染制御

齋藤 良一(東京医科歯科大学 分子病原体検査学分野)

3. 細菌感染症診療における遺伝子検査(感染症専門医の立場から)

池田 麻穂子(東京大学 医学部附属病院 感染制御部)

※シンポジウム1およびシンポジウム2は日本専門医機構認定 基本領域 臨床検査専門医更新のための「臨床検査領域講習」各1単位に認定されています。

17:15- 情報交換会 お茶の水医学会館(東京医科歯科大学の西隣)1階 Medi Cafe

事務局 東京医科歯科大学 医学部附属病院 検査部 技師長 萩原 三千男

Tel 03-5803-5617, Fax 03-5803-5618, E-mail: hagihara.mlab@tmd.ac.jp